

### iii. 高尾駅・多摩御陵周辺地区（景観誘導地区）景観計画

#### 1) 地区名称

高尾駅・多摩御陵周辺地区（約 36.6ha）

#### 2) 対象区域

J R 高尾駅北口から多摩御陵入口の交差点、多摩御陵参道、南浅川、旧甲州街道、甲州街道（国道 20 号）を含む区域を対象とします。

なお、「甲州街道沿道地区」に重複する区域については、地区のまとまりとしての一体感や連続性に配慮しつつ、「甲州街道沿道地区」に定める方針や基準を優先することとします。

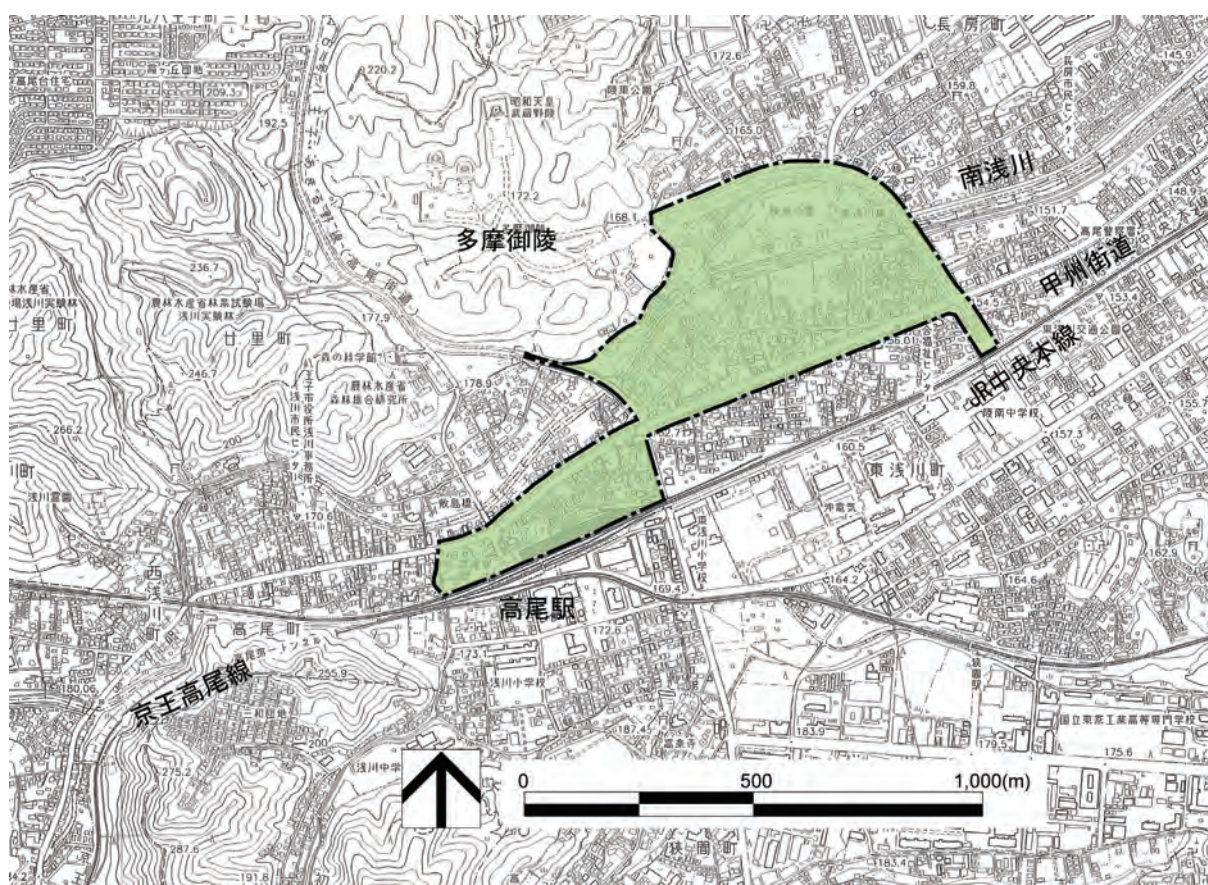


図 対象区域

### 3) 良好な景観形成に関する方針

#### ①景観形成の目標

- 豊かな自然と歴史文化に包まれた優れた風致景観を守り活かし、落ち着きと心地よさの感じられる景観の形成を図る。

#### ②景観形成の基本方針

- 多摩御陵等周辺の丘陵地との調和を図り、緑豊かな落ち着きのある景観を形成する。
- 甲州街道のイチヨウ並木と多摩御陵参道のケヤキ並木を、地区のシンボルとして適切に保全するとともに、これらが引き立つ景観の形成を図る。
- 桜並木や河川沿いの公園・丘陵地等の緑と水辺が一体となった潤い豊かな景観の形成を図る。
- 高尾駅周辺では、建築物の規模・配置の協調等により、地域の玄関口にふさわしい景観の形成を図る。
- 旧甲州街道周辺の往時の街道の面影や雰囲気大切にされた落ち着きのある景観を形成する。
- 高尾山をはじめとした周辺の山地や丘陵地への眺望を確保し、これらが映える景観の形成を図る。
- 自然や歴史文化資源を活かし、これらを回遊する快適な歩行者ネットワークの充実を図る。

#### ③景観形成の方針（法第8条第3項）

##### <各区域共通の方針>

- 山並み・丘陵地の緑と河川の水辺が一体となった自然豊かな景観を形成する  
豊かな自然環境を保全・活用し、自然環境を身近に体感し豊かさが感じられる景観を形成する。
- 周囲の自然や歴史文化と調和した環境色彩を形成する  
まち並みとしての連続性や自然、歴史文化との調和が感じられる落ち着きのある色彩とする。
- 景観資源を活かし、地域の個性を磨く  
旧甲州街道沿いの黒塀や庭木、石積みの水路、地域内の巨樹等、地域に継承されている景観や歴史的・自然的に貴重な景観資源を活かした景観を形成する。
- 豊かな自然景観に調和した広告景観を形成する  
屋外広告物は、南浅川や多摩御陵への眺望等に配慮し、開放的で潤いのある自然景観を損ねない表示・掲出とする。

##### <旧甲州街道沿道の方針>

- 歴史的な雰囲気を基調とした落ち着きとゆとりのあるまち並み景観の形成  
周囲を囲む緑と調和し、ゆとりある景観を形成するため、往時の面影が感じられる落ち着きのある景観を形成する。

#### <多摩御陵参道沿道の方針>

- ケヤキ並木が映え、風格が感じられる街路景観の形成  
ケヤキ並木を地区のシンボルとして活かし、風格の感じられる落ち着いた街路景観を形成する。

#### <甲州街道沿道の方針>

- イチョウ並木やアイストップの山並みが映える景観を形成する  
沿道の建築物は、シンボルとしてのイチョウ並木がまち並みの中で映えるように努めるとともに、山並みへの美しい眺望を確保する。
- 心地よさが感じられる街路景観の形成  
まち並みの秩序を保ちつつ、イチョウ並木を活かし、心地よさが感じられる街路景観を形成する。

#### <南浅川沿川の方針>

- 山並みへの眺望を大切にし、緑と水辺が一体となった潤いのある景観を保全する  
南浅川沿川の桜並木を保全するとともに、周辺の丘陵地等豊かな緑と水辺が一体となった潤いの感じられる景観を形成する。あわせて、川沿いからの山並み・丘陵地への眺望を保全・活用しつつ、開放的で心地よい景観の形成を図る。

#### <高尾駅北口周辺の方針>

- 賑わいと親しみやすさが感じられるまち並みを形成する  
丘陵地への眺望や地域に継承されている景観、豊かな景観資源を活かし、これらをネットワークする安全で快適な歩行者空間の確保しつつ、ヒューマンスケールな親しみやすさの感じられる景観を形成する。